

コラボ銘菓

有名和菓子店
×
スイーツ心理学®



さかい利晶の杜
Sakai Rikyo no Kariya

帝塚山学院大学

学生プロデュースの銘菓

本日のお菓子は、帝塚山学院大学におけるスイーツ心理学®の実践的な学びの一環として、さかい利晶の杜との地域活性化の取り組み*の一つとなります。今回は、堺・環濠エリアの和菓子屋3店舗（丸市菓子舗・菓庵さとや・宝泉菓子舗）と和菓子を共同開発し、心理学科の学生たちが和菓子のデザインに挑戦しました。

*事業名「学生を中心とした広報・マーケティング活動の実施、および、その効果検証に関する実践環境の構築」



スイーツ心理学®
の詳細はこちら!!



丸市菓子舗 華紅（かこう）のもなか

この商品名は、美しい赤い花を持つ、つつじの品種を指しています。“華紅”（かこう）は「美しい赤」を意味し、“もなか”は「中に何かを包む」という意味です。したがって、この名前は、美しい赤い花を包むようなイメージを持っています。堺市の自然環境で育まれた躑躅（つつじ）色の花々を感じ取れ、その美しさを視覚的に伝えています。また、食べやすさを重視しつつ、堺市の花木である躑躅と丸市菓子舗のもなかを使って他に例の無いような新しい和菓子にしました。

考案者：心理学科3回生 豊田 宗昌さん

スイーツ心理学® 豆知識



最中を食べると「サクッ」「パリパリ」といい音がします。実は、噛むときの音を変えるだけで味わい（新鮮さなど）は簡単に変わってしまうことが心理学の研究で分かっています。音と味の両方を楽しもう！